

兵庫県

定数：14名

立候補者数：9名



氏名 大垣 昌之

都道府県士会 兵庫県

年齢 48

勤務先名称 尼崎だいもつ病院



氏名 木澤 清行

都道府県士会 兵庫県

年齢 47

勤務先名称 リハビリ訪問看護ステーション奮

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

- ・2015年4月～2021年3月 日本地域理学療法学会 運営幹事
- ・2021年9月～現在 一般社団法人日本地域理学療法学会 理事
- ・2021年8月～現在 一般社団法人日本支援工理学療法学会 評議員
- ・2022年6月～現在 公益社団法人日本理学療法士協会 代議員
- ・2022年10月～現在 一般社団法人日本神経理学療法学会 評議員
- ・2024年11月 第11回日本地域理学療法学会学術大会 大会長

この度、日本理学療法士協会の代議員に立候補致します。どうぞよろしくお願い致します。1997年に専門領域として7つの専門領域の研究部会が発足、そして2009年には新専門・認定制度として23領域の認定制度が発足しました。2021年には各分科学会が一般社団法人化されました。2022年度からは新生涯学習制度が始まり、私たち理学療法士の専門性の追求は、この20年間で大きく変容しました。働き方は多様化しましたが、今以上に、理学療法士が質の高い知識・技術を有し、国民に必要とされる専門家としての地域確立のためには、組織一体となって活動することの重要性を感じています。そのためにも、各都道府県士会と協会との連携・協力は欠かせません。

また、養成校も急増するなか卒前教育と卒後教育の連携が不十分であると感じており、我々の課題の一つと感じています。

私自身のこれまでの経験を踏まえて、現場で患者様・利用者様に寄り添って活動されている皆様の活躍を協会に届けられるように努めたいと思っています。

ご支援よろしくお願い致します。

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

- 県士会役員歴
- 1999年 兵庫県理学療法士会 神戸（東）ブロック運営委員
 - 2005年 兵庫県理学療法士会 神戸（東）ブロック長
 - 2014年 兵庫県理学療法士会 卒後教育部長
 - 2016年 兵庫県理学療法士会 総務部長
 - 2019年 兵庫県理学療法士会 理事
 - 2021年 兵庫県理学療法士会 副会長・理事
 - 2023年 兵庫県理学療法士会 副会長・理事

長年にわたり、一般社団法人兵庫県理学療法士会の運営に携わってまいりました。この間に、理学療法士の役割や環境が大きく変化してきました。特に、在宅医療における理学療法士の役割や訪問看護ステーションでの位置づけ、そして小規模組織における卒後教育のあり方が、私たちの職業の質に影響を及ぼしています。日本理学療法士協会の組織率が低下しているという問題もあります。これに対処するためには、組織に属することの利点を明確に示し、会員の皆様にとって魅力的な協会として発展させることが不可欠です。

また、現在、医療・介護職種全体で物価高騰に対する処遇改善の取り組みが行われていますが、理学療法士の処遇改善も待たれるところです。日本理学療法士協会は、このような重要な課題にどのように取り組むのか、その方向性を明確にする必要があります。

そこで、私は立候補し、現場で働く理学療法士の声を代表し、協会に届けることを目指します。私たちの職業の将来をより良くするために、積極的かつ継続的な取り組みを行い、理学療法士の地位向上と社会的認知の向上に努めます。



氏名 小森 昌彦

都道府県士会 兵庫県

年齢 57

勤務先名称 兵庫県但馬県民局但馬長寿の郷



氏名 山本 克己

都道府県士会 兵庫県

年齢 67

勤務先名称 一般社団法人 兵庫県理学療法士会

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

R3年度～4年度 兵庫県理学療法士会 常務理事
 R5年度～ 兵庫県理学療法士会 副会長
 兵庫県理学療法士会を代表して、日本理学療法士協会の運営に関わりたいと考えています。

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

(一社) 兵庫県理学療法士会 事務局長 平成27年度～ 現職
 (公社) 日本理学療法士協会 代議員 平成23年度～
 第47回日本理学療法学会 事務局長 平成24年度
 第25回兵庫県理学療法学会 大会長 平成25年度
 第61回近畿理学療法学会 副大会長 令和3年度

現在、理学療法士が抱えている課題は、医療制度改革や地域包括ケア、多職種連携の確立などの制度やシステムの課題の他、理学療法士数の急増、就業需給バランスの変化に伴う就業条件の変化、賃金体制の整備やワークライフバランスの確立、教育問題など数多くあり、これらの解決を図るには、医療・福祉・介護・教育の各分野での明確なビジョン、企画力、実行力が求められています。

理学療法士の社会的な地位向上と、自らの生活を確保するという至上命題のためには、一丸となって将来の展望を切り開く必要があり、求められるものはさらに高くなってきております。

日本理学療法士協会においても上記の課題に即応できる効率的、機能的な組織づくりと運営体制の構築が必要であり、また国民に対しても自らの地位や有益性を強靱な意志と意見表明ができる職種・団体でなければなりません。

私は長年地域の住民や団体と密接に関係を培ってきた行政経験をいかし、県士会の常勤役員としての経験も生かしながら、組織力強化を図り、上記課題解決に努め、地域包括ケアの推進や、理学療法士の職域の拡大と資質向上、地位向上に努めたいと考えております。理学療法士がさらなる高みを目指す活動をしていくために、よろしくご支援をお願いいたします。



氏名 小山 長

都道府県士会 兵庫県

年齢 48

勤務先名称 新須磨病院



氏名 間瀬 教史

都道府県士会 兵庫県

年齢 58

勤務先名称 甲南女子大学看護リハビリテーション学部

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

平成18年 一般社団法人 兵庫県理学療法士会 神戸（西）ブロック ブロック長
平成27年～令和5年（5期） 一般社団法人 兵庫県理学療法士会 理事
平成28年～令和4年（4期） 公益社団法人 日本理学療法士協会 代議員

<立候補の趣旨>

私は平成27年度に兵庫県理学療法士会の理事として当選し、これまで士会の運営に関わってきました。
令和2年に発生したCOVID-19感染も昨年5類へ移行し、ようやく協会、士会の活動に再起動の機運が出てまいりました。この間、新生涯学習制度や新会員管理システムが導入され、士会理事として時事の状況に応じた士会活動の模索と対応を実施してまいりました。協会窓口への相談や現状の報告、また協会からの聞き取りの機会など、今期における協会とのコミュニケーションの場は、これまでの私の経験上、最も多いものとなりました。
士会における会員のコミュニティ向上を掲げ、次年度の支部活動を推進する中、私自身も協会とのコミュニケーションを高め、士会会員にとってより発展的な士会活動となるよう活動したいと考えました。
私は士会と協会との間における双方向の関りを強化し、迅速な対応力と機能性を有した士会づくりの一助となるべく、代議員選挙に立候補致します。

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

日本理学療法士協会役員
平成17年～平成27年 代議員
平成27年～平成29年 理事、学会運営審議会審議員
平成28年～平成29年 臨床実習の手引き作成特別委員会委員長
令和2年～現在に至る 認定・専門理学療法士制度部会長
一般社団法人日本呼吸理学療法学会
令和3年～現在に至る 日本呼吸理学療法学会監事

兵庫県理学療法士会役員
平成7年～現在に至る 理事
平成25年～令和3年 副会長
令和3年～現在に至る 会長

兵庫県理学療法士会の会長として、会員の資質向上、政治・職能活動による会員の働く環境の改善・拡大を目指して、さまざまな組織・事業改革に取り組んでまいりました。今後も研修体制、会員の負担軽減、組織強化などを目的に、更なる改革を進めるよう活動しております。

日本理学療法士協会（以下協会）は、現在、大きな変革の時期にきていると考えています。協会の対応すべき事業内容は大きく広がり、活動量もさらに多くなってきております。また、生涯学習制度、政治活動など都道府県理学療法士会とのかかわりが特に重要な内容も増えてきております。今後さらに協会との関係を密にし、会員の先生方にとってより良い協会・士会活動を構築していきたいと考えております。これらのさらなる発展・実行を目指し、代議員に立候補いたしました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



氏名 樋笠 重和

都道府県士会 兵庫県

年齢 50

勤務先名称 西宮回生病院



氏名 正木 健一

都道府県士会 兵庫県

年齢 55

勤務先名称 介護ショップ蓮

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

【協会・士会役員歴】

2014年度～2018年度 兵庫県理学療法士会阪神南（尼崎）支部ブロック長
2019年度 兵庫県理学療法士会阪神南（尼崎）支部長
2019年度～2020年度 兵庫県理学療法士会局長（支部担当）
2021年度～現在 兵庫県理学療法士会理事
2020年度～ 日本理学療法士協会代議員

【立候補の趣旨】

私は尼崎市における地域包括システムの構築と会員の質の向上を念頭に支部長を務め、現在は兵庫県南東部にあります阪神地区の担当理事として県士会活動に携わっております。昨年度から西宮芦屋支部の会員とともに、西宮市で学校保健に関わる活動に携わっています。

これまでの経験を活かし、会員各位、各地域、兵庫県理学療法士会、日本理学療法士協会がつながるように努めて参ります。また私は日本理学療法士協会から発信される情報を適確に兵庫県理学療法士会員に届け、地域で進められている議論、会員の意見を日本理学療法士協会に届けることができるように、努めて参ります。

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

【協会・士会役員歴】

平成24年度～令和元年6月 兵庫県理学療法士会 事務局財務部長
令和元年6月～令和3年6月 兵庫県理学療法士会 局長（財務担当）
令和3年6月～現在 兵庫県理学療法士会 理事（事務局担当）
平成30年度～現在 日本理学療法士協会 社員（代議員）
令和3年8月～令和4年6月 日本支援工理学療法学会 理事
令和4年10月～現在 日本支援工理学療法学会 評議員

【立候補の趣旨】

私たち理学療法士は保健医療福祉の分野において、健康的な生活を送る為に必要な身体機能と生活活動を改善し、参加へのサポートを行う専門家です。また介護予防やスポーツ分野などにおいて、持ちうる職能を多様に発揮しその活動の場はさらなる広がりを見せています。また行政や他職種からの期待に対し、不断の努力で応える義務があります。

現在私たちが置かれているこのような状況に対し、理学療法士の職域のさらなる拡大、期待に応える知識と技術を向上するための研修機能の充実、職能内外の連携の強化など私たちが抱える課題を達成していくには、県士会員からの意見を細やかに吸い上げ、協会に対し正確に伝えていくことが重要であり、協会及び県士会が有機的な活動を図る役目を担うのが社員（代議員）と考えます。

私は兵庫県理学療法士会で平成13年から保健福祉部員、平成24年から財務部長、局長、理事として士会運営に携わり、また平成30年度より日本理学療法士協会における兵庫県の社員（代議員）として活動してきました。これからも協会と士会とのパイプ役を果たし、あらゆる分野で理学療法士がより一層活躍できるよう、私自身微力ではありますが取り組んでいきたいと考えて立候補いたしました。何卒皆様のご支援をよろしくお願い致します。



氏名 永嶋 道浩

都道府県士会 兵庫県

年齢 58

勤務先名称 市立伊丹病院

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

1997年～2001年 : 兵庫県理学療法士会 東阪神ブロック長
2009年～ : 兵庫県理学療法士会 健康増進部 部員 (現在は協力員)
2010年～2019年 : 兵庫県理学療法士会 選挙管理委員長
2019年～2021年 : 兵庫県理学療法士会 局長 (学術担当)
2020年～ : 日本理学療法士協会 代議員
2021年～ : 兵庫県理学療法士会 理事

この度、3期目として代議員に立候補させていただきます、永嶋道浩と申します。
兵庫に生まれ、兵庫で育ち、兵庫の理学療法士養成校を卒業しました。現在まで、一度も兵庫県以外での在住・在勤経験の無い、生粋の兵庫県人です。

引き続き立候補させていただく最大の理由は、過去3年間、総会におきまして、急性期病院・回復期病院間での情報提供方法を含めた効率的な連携の在り方について質問してきましたが、未だ納得のできる回答を得ていないからです。この問題について、引き続き協会に働きかけていきたいと考えております。

ここ最近、会員の増加に陰りが見えており、退会者も増加傾向にあります。一つの要因として、会費が高いとの話も聞かれます。直ちに会費を減額することは難しいかもしれませんが、減額に向けた私案も考えておりますので、その点についても協会に投げかけていきたいと考えております。

少しでも皆様のお力になれるよう、最大限に尽力してまいりますので、どうかご支援の程、御願ひ申し上げます。